

委員各位

第 396 回産業事情検討会のご案内

第 396 回の産業事情検討会を以下の通り開催致します。

当案内状と共に E メールによるご案内も送信しております。同封の葉書または E メール、FAX、または下記 QR コードのいずれかで出席の有無をご連絡頂きますようお願い申し上げます。

テーマ：デジタルツイン実現への戦略デザイン

—工場・プラントをコストセンターからプロフィットセンターへ変容させるシナリオ

講 師：井川 玄 氏

千代田化工建設株式会社 エネルギープロジェクト事業本部

司 会：大塚 壽 広（㈱現代経営技術研究所 主任研究員）

日 時：2025年5月30日(金) 15:00～17:00

開催方式：Zoom によるオンライン開催

今回は井川玄氏を講師にお招きします。氏は千代田化工建設㈱にて AI を活用した DX ビジネスで先駆的な実績を積み重ねると共に、先見性かつ実効性の高いビジョンを掲げて産・官・学のコラボレーションを促進するオピニオンリーダーでもあります。

「デジタルツインの究極形が実現するには長い時間がかかるであろう。しかし、そこに到達するためのシナリオを描いてステージを設定し、そのステージの中で投資と回収のサイクルを廻し、企業の競争力をアップグレードすることができる。そのアップグレードを繰り返すことによって工場・プラントをコストセンターからプロフィットセンターへ変容させていくことができる」と氏は語ります。

氏はデジタルツイン実現への戦略デザインとして以下のステージを設定しています。

I. ヒューマン・ディメンション(オペレーションの人的側面)の解明とDX化

II. 機能単位デジタルツインの実現とそのネットワーク化

III. クラウドに制御機能を移すことで実現するソフトウェア化

IV. デジタルツインを構成するファクターのビジネスモデル化

V. 法制、ならびにミドルウェアを含む多分野のプラットフォーム等の条件が整った環境下での究極のデジタルツインの実現

上記 I～V の各ステージにロボティクスの進化が関わってきます。

氏を囲んで以上のお話をうかがい、デジタルツイン実現への戦略デザインを検討します。氏が挑み実現してきた豊富な AI 活用事例についてもお話しに織り込んで頂いて私たちの知見を拡げていきたいと思っております。ご参加をお勧めします。

<講師紹介>

千代田化工建設㈱ エネルギープロジェクト事業本部所属、および経済産業省産業保安グループが推進する日タイ・スマート保安コンソーシアム副会長や World Robot Summit2025 開催準備委員会メンバー他兼任。

千代田化工建設入社後、制御システムエンジニアとして国内プラントの設計及び工事を担当後、アジアや中東でのプラント建設プロジェクトに従事。カタール国の世界最大級の LNG プラント建設においては、コミッショニングマネージャーを歴任。2012 年、カタール国でのグループ会社 CEO に就任。2016 年に帰国し、AI ソリューション部設立から DX ビジネス開拓に携わり、現在、海外プロジェクト戦略と DX 推進に尽力中。今後プラント制御サイバーセキュリティ(OT)分野での業界支援の公的役職に就任予定。出版社からの依頼でデジタルツインを中心とした次世代プラント・工場をテーマに執筆中。



参加申込み
QR コード

現研 ㈱現代経営技術研究所